



令和小だより

令和4年7月号
発行 令和4年7月1日
中野区立令和小学校
校長 松井 敏

♪新しい1日が 今日もはじまる♪

副校長 渡辺 毅

6月は新校舎に移転してから、新たに経験することが数多くある月でした。

20日(月)屋上のプール開きが行われました。最初に使用したのはこだま学級でした。校長先生から児童への話の後、プール四方の角部分に御神酒を注ぎながら無事故を祈願しました。

20日以降全部の学年で予定通り水泳指導が開始されました。コロナ禍でここ2年間様々な制約があり、水に入る機会が少ない状況でした。

新しい校舎に移り、着替えの場所が変わり、プールへの動線が大きく変わりました。コロナ感染を未然に防ぎつつ、各児童が安全に水泳学習に取り組めるようにと、教員は検討を重ねて、プール開きを迎えました。

プールが終わり、5階から階段を降りてくる児童の多くには、楽しそうな表情が浮かんでいました。

24日(金)の朝、待ちに待った校庭を使えるようになりました。朝日を受けて美しい緑色が映える校庭に、全校児童が集まりました。その場で朝会を開き、校庭を使うときのきまりを全員で確認しました。特に芝部分と通路部分での遊び方の違いについて指導しました。走ったりボールを投げたりして遊ぶことができるのは芝部分のみです。

説明を聞き終えて教室へ戻るかと思ったとき、「みんなで『増やし鬼』をしましょう!」と急に声が掛かりました。すると、校庭は歓喜の声に包まれました。3年生以下の部と4年生以上の部で2回ゲームを実施しました。最初の鬼は教員で、逃げていいのは芝部分のみです。鬼にタッチされた児童は鬼になります。次第に白色から赤色に変わる帽子で校庭がいっぱいになっていきました。

「新しい1日」を積み重ねながら、令和小学校の歴史を紡いでいきます。

1, 2年生・こだま学級 遠足

5月26日(木)に都立小金井公園に行ってきました。電車に乗っていくというだけで遠足が更に楽しみになっていた子どもたちでした。

1, 2年生は、いこいの広場でオリエンテーリングをしました。学校での事前学習から交流していた1, 2年の合同の班でミッションに取り組みました。オリエンテーリングが始まってすぐは、迷子になる子ども何人かいましたが、活動を進めるうちに、グループみんなで活動するのが上手になってきました。2年生は1年生をリードしようと声を掛け、1年生もそれに応えて、仲良く楽しんでミッションをクリアしていました。

こだま学級は、はじめにふわふわドームで遊びました。次に子ども広場で「だるまさんがころんだ」の学級遊びをしてお弁当を食べました。午後はわんぱく広場の遊具で遊びました。どの子ども汗びっしょりになるまで遊び、小金井公園を満喫した遠足になりました。

3, 4年生 遠足

6月3日(金)に予定していた遠足が延期となり、6月10日(金)に埼玉県にある巾着田に行ってきました。飯能駅まで電車で行き、奥武蔵自然遊歩道を歩いて巾着田に向かいました。

遠足までに4年生は班のめあてや班遊びを考え、顔合わせで3年生に向けてコースの説明をしました。実際に歩いてみると、地図で想像した感じとは違って、「道に迷わないかドキドキした」子どもたちもいたようですが、約1時間のハイキングコースを、たてわり班で協力して歩くことができました。オリエンテーリング形式で、ポイントに立つ先生にシールをもらいながら進みましたが、ポイントにたどり着いたときの子どもたちのほっとしたような表情が印象的でした。残念ながら班遊びの時間は取れませんでした。たてわり班のメンバーで、仲が深まったことと思います。

3, 4年生にとっては初めての電車を使った校外学習になりましたが、電車のマナーも概ねよく守り、集団で行動する際の約束についても学ぶ機会となりました。

4年生 水道キャラバン

5月30日(火)に水道局の方をお招きし、令和小体育館で「水道キャラバン」を行いました。

日常的に使っている水。少し昔には水不足による給水制限があったり、水不足が原因で安全な水が使えず、病気が流行ったりしていたと、社会科で学習した4年生。どうして今は安全な水がいつも十分に使えるのかを考え、安全な水を作り出す方法や、水不足にならないための様々な人々の努力や工夫について学習しました。水道キャラバンでは、社会科で学習したことのまとめとして、小河内ダムの様子を見たり、高度浄水処理やろ過の様子を実際に実験していただいたりしました。4年生にとって、身近にある水の大切さに改めて気付くことができる時間となりました。

6年生 オープンキャンパス

保幼小中連携教育の一環として、第五中学校との交流を行っています。オープンキャンパスもその一つ。毎年2回、6年生が中学校を訪問して授業や部活動の見学や体験を行います。6月10日(金)に、その第1回目が行われ、6年生全員で出かけました。

当日は、生徒会が作成した中学校生活の様子についての動画を見せてもらった後、グループごとに授業の様子を見学したり、生徒会が準備してくれたオリエンテーリングで漢字を集めたりして、中学校の雰囲気を味わいました。最後には生徒会役員から、「集めた漢字を並び替えてできた『自主性』という言葉は、中学生になるのにとっても大切な言葉です。」と話があり、子どもたちは進学に向けて頑張ろうと心に刻んだようでした。

【子どもたちの感想】

- ・黒板が小学校ほど詳しくなかった。きちんと聞かないと思った。
- ・意見交換でみんな一言は喋っていて、仲がよく話しやすいのだと思った。
- ・中学生は、自分なりに考えて行動することが大切だと分かった。

令和小ハートフルデー（道徳授業地区公開講座）

6月11日(土)に、新校舎では初となる「令和小ハートフルデー(道徳授業地区公開講座)」を行いました。学校公開の参加人数を制限する形ではありましたが、多くの方にお越しいただくことができました。

2校時には全学級で道徳の授業を行いました。朝の会の「おはようございます。」から帰りの会の「さようなら。」までの間、絶えず行われる道徳教育に対して、道徳の授業は週一回程度「自分自身を見つける時間」と位置付けています。同じ教材を扱っていても児童の考えによってホワイトボードに書かれる内容は異なります。今後も道徳教育を通じて、児童一人ひとりの豊かな心の育成に向けての取り組みを続けていきます。

3校時には保護者、地域の方を対象に校長より「子どもの内面をはぐくむまなざしと言葉かけ」というテーマで「道徳の授業」や「新校舎移転からのトピック」、「少年松井くんの話」など、令和小学校の教育活動の様子と「道徳」とを絡めた講演となりました。

7月の生活指導 生活指導部 「友だちと仲よくしよう」

6月の授業公開日に行われた「令和小ハートフルデー」では、各学級で道徳の授業を行いました。道徳の指導内容は大きく4つに分けられており、その内の一つに「主として人との関わりに関する事」があります。これは、自分の周りにはいる様々な人と望ましい人間関係を築いていくためにはどうすればよいかを考える内容です。「令和小ハートフルデー」でも、親切にすることや、互いに分かり合うこと、感謝することなど、自分以外の誰かとの関わりについて考える授業を参観された方も多かったのではないかと思います。

学校は、自分を含めたたくさんの人と共に生活している場です。子供たち同士のけんかやトラブルは、いつでも、どの子にも起こり得ます。自分が望むように全てのことが運ぶ訳ではなく、嫌な気持ちになったり、イライラしたり、落ち込んだり、様々な気持ちを経験します。そうなった時に大切なのは、自分とは違う考えを認めたり、相手の気持ちや立場を思って折り合いを付けたりしながら、他者と共に生きていく力を身に付けることではないでしょうか。

7月の生活目標は「友だちと仲よくしよう」です。一人一人が、どうしたら友だちと仲よく楽しく過ごすことができるか考えながら行動できるよう、道徳の授業を初め、様々な場で指導していきます。

情報配信システム SumaMachi による 欠席連絡について

今年度から情報配信システムが SumaMachi に変更になり3か月がたちます。新しいシステムの活用にご協力をいただきましてありがとうございます。欠席連絡の締め切り時刻についてお伝えいたします。7月より各家庭からの欠席・遅刻連絡は、当日の午前8時までとさせていただきます。それ以降は、連絡帳または電話での連絡をお願いいたします。ご協力のほどよろしくお伝えいたします。

日	曜	
1	金	安全指導日
2	土	
3	日	
4	月	クラブ活動⑤ バイオリンコンサート(1.2年)
5	火	区巡回相談③ バイオリンコンサート(5.6年)
6	水	特別時程 4時間授業 バイオリンコンサート(3.4年、こだま)
7	木	避難訓練④
8	金	都巡回
9	土	土曜授業公開日 特別時程
10	日	
11	月	クラブ活動⑥
12	火	
13	水	児童集会
14	木	プラネタリウム見学(4年)
15	金	委員会活動⑤
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	校内研究授業②(2-3のみ5時間)
20	水	給食終
21	木	夏季休業日始
22	金	夏季水泳指導日① 個人面談①
23	土	
24	日	
25	月	夏季水泳指導日② 個人面談②
26	火	夏季水泳指導日③ 個人面談③
27	水	夏季水泳指導日④ 個人面談④
28	木	夏季水泳指導日⑤ 個人面談⑤
29	金	夏季水泳指導日⑥ 個人面談⑥
30	土	
31	日	

※区の連絡等により、変更する場合があります。